



日本JCシニア・クラブ

SENIOR CLUB

主管をつとめる2012年の 全国会員大会に向け現役世代を 強力にバックアップ!



北九州JCは、1953年(昭和28年)7月に小倉青年会議所として設立され、1963年(昭和38年)の門司・小倉・戸畑・八幡・若松の五市対等合併により、全国6番目の政令指定都市、北九州市が誕生したその年、現在の北九州青年会議所の名称となりました。今年で創立58年目を迎え、現在971名の卒業生を輩出しております。

1963年に設立された北九州JC



台北JCとの共同事業IFP児童交換事業記念式典の様様。



小嶋一碩代表世話人。

シニアクラブは現在小嶋一碩代表世話人をはじめ会員数354名で構成されており、会員相互の親睦をはかるとともに、「現役がやるうとする」ことには一切干渉せずに、後方からの全面支援!」を原則にして、現役会員のJC運動に対する支援を目的に運営されております。本年も2月2日に総会・懇親会が盛大に開催されました。

なっていると確信しています。今後は、昨年10月に正式決定しました2012年度第61回日本青年会議所全国会員大会主管LOMとして、我々の夢をかたちにするべく、今まで以上に現役会員とシニアクラブ・OBが「心をひとつ」にして、全国各地の会員の皆さんをお迎えする準備中です。1901年の官営八幡製鉄所の操業開始から公害克服に至るまで、近代国家日本建国の礎を担った、ここ北九州の地から発信される運動を通じて、現役へ「北九州のちから」を併せて、豊かな社会の実現に向けて邁進してまいります。ぜひご期待ください。

日本JCシニアクラブ

世話人
富澤善和

近年では、毎年7月3日に行なわれるLOM創立記念日を盛大に祝う事業「ALL JC DAY」のみならず、2008年度には韓国仁川富平JCとの姉妹締結20周年記念式典・懇親会、2009年度には台北JCと40年間共に積み上げてきたIFP児童交換事業の40回記念式典・懇親会、そして日本青年会議所全国会員大会の誘致運動などを通して、現役会員とシニアクラブ・OBとの関係は益々強固なものに



2009年度の「ALL JC DAY」。



2010年度 北九州JCシニアクラブ総会・新年会。